



2018年8月

第278号

The Service Club of The YMCA

## 東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長 久保田 貞視  
副会長 花輪 宗命・並木信一  
書記 多河敏子・長谷川あや子  
会計 小口 多津子  
ネット会長 久保田佐和子  
担当主事 中里 敦  
プリテン 山本 英次・茂木 稔  
大久保 重子・多河 敏子  
直前会長 小口 多津子

国際会長 Moon Sang Bong (韓国) 主題 “Yes, we can change”  
スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」  
アジア地域会長 田中博之(東日本区) 主題 Action 「アクション」  
スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」  
東日本区理事 宮内友弥 (東京武蔵野多摩) 主題: 「為せば、成る」  
副題「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」  
あずさ部部长 廣瀬 健 (甲府21) 主題「未来はそれを備える人のものである」  
クラブ会長 主題「動こう、動かそう！」副題「変わろう、変えよう！」

### 8月例会プログラム

(直前会長・メネット会長感謝会)

日時: 8月4日(土) 午後5時半～7時半

会場: ファイン(京王線北野駅北口)

会費: メン・3,000円、メネット・ゲスト 4,000円

受付: 小口、並木

司会: 福田

開会のあいさつ

久保田会長

新旧会長・メネット会長へ感謝の言葉

小口直前会長

記念品贈呈

久保田会長より

小口直前会長・辻直前メネット会長へ

新年度会長及びメネット会長挨拶

久保田会長

久保田メネット会長

乾杯

並木

会食

閉会のあいさつ

久保田会長



### 巻頭言

「夏の思い出を災害だけで終わらせない」

西日本豪雨災害

東京YMCA 西東京センター 所長 中里 敦

西日本豪雨災害において被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

メディアを通し、時間を追うごとに大きくなっていく被害に心を痛めながら、自然の驚異により、悲しみや不安の中にいる人たちのために何が出来るのだろうかかと多くの方が感じたことと思います。

そのような中、被災地にある YMCA せとうち、広島 YMCA では、自分たちの事業を継続しながらも、行政、災害ネットワークと共にそれぞれの地域でどのような支援が必要で、YMCA は何を担っていくか協議を始めました。また、被災地から来る人たちのためにシャワールームの開放などできることも行っていきました。

全国の YMCA では、YMCA ポジティブネット募金「西日本

| 先月の例会ポイント (7月) |       | BF ポイント    |        |
|----------------|-------|------------|--------|
| 在籍             | 17名   | 切手 (国内・海外) | 123g   |
| メン             | 12名   | 累計         | 123g   |
| メイキャップ         | 1名    | 現金         | 0円     |
| 出席率            | 76.4% | 累計         | 0円     |
| メネット           | 2名    | スマイル       | 7,420円 |
| ゲスト            | 2名    | 累計         | 7,420円 |
| ビジター           | 2名    | オークション     | 0円     |
| ひつじぐも          | 3名    | 累計         | 0円     |

### 聖句

「あなたたちは盗んではならない。「うそ」をついてはならない。互いに欺いてはならない。」(レビ記19章11節)

豪雨災害募金をいち早く開始し、長期で必要となるこれからの支援に向けての準備を始めました。東京YMCAでも街頭募金を実施し、都内6カ所、総勢214人が街頭で呼びかけ、多くの方のご協力により、1,000,737円の募金が集まりました。その他にもワイズの例会、館内募金、企業からの寄付など募金活動が寄せられています。全国のYMCAが、西日本への支援にと心一つになった募金活動に感じました。ワイズの皆様とも一緒に行えたことにも意味があったように感じます。

皆さまから集められた募金は、被災地にある広島YMCA、YMCAせとうちを通じて、『夏の思い出を災害だけで終わらせない』を合言葉に、この夏から行われるキャンプ等や居場所での子どもの心のケア、ボランティア派遣等に使われる計画で進んでおります。長期での支援が必要とされる中、被害にあった方々のことを覚え、私たちにできる支援を続けていきたいと思えます。引き続きよろしくお願ひいたします。

また、川が氾濫しているのを見て、東日本の津波の映像が思い出されました。東日本震災、熊本地震など未だ復興の半ばにいる方々を忘れることなく、共に支援を続けていきたいと思えます。

### 「代々木の杜の評議会」報告

小口多津子

7月14日(土)、代々木オリンピックセンターで、今年の第1回評議会が開かれました。八王子から久保田会長、長谷川さん、多河さん、花輪さん、小口で出席しました。

今年度部長は甲府21クラブの広瀬 健部長、書記は古屋秀樹さん、会計、松村禎夫さんです。部長主題は「未来はそれに備える人のものである」。方針は、各クラブの強化、クラブライフを通して、ワイズの楽しさを伝え、人を増やそうでした。甲府21クラブは7月のキックオフ例会で、なんと4名もの入会式をしまして、意気が高かったです。クラブライフを通してワイズを楽しくすることは出来ても、入会までに至るのは並大抵ではありません。何か、秘訣がありそうです。好奇心を持って、今年度も活動を進めなくてはと感じました。

続けて各主査、各会長の挨拶、予算案の通過と順調な会でした。65名の出席。

その後、緑深き神宮の森の中の会場、ガラス張りのティールームで懇親会でした。

今回が初参加の花輪さん、お生まれが山梨なので、甲府、甲府21の皆さんの輪の中に囲まれて、同窓生を見付けて楽しそうでした。

他クラブの方との唯一の交わりである、評議会と部会は私たちの八王子という地域から出てみると、体力はなくても、知力はまだまだ先にヒントがありそうです。

### 7月キックオフ例会報告

小口多津子

今年度、久保田貞視さんの新会長キックオフ例会が7月7日(土)に持たれました。

久保田さんの3度目の会長は、会員数がここまで少なくなってきた、ここで会員を何とか増やすことが一番という決意を感じました。

卓話、東京八王子ビートルズ取締役、沢登敏也氏をお迎えして、2012年に八王子に立ち上げられたプロバスケットチームのことを伺いました。沢氏はバスケットボールのパワーを感じさせるスポーツマンの体格、ボールの弾む感覚で、言葉が飛び出して本当に元気の出るお話の仕方でした。スポーツに疎くても、引き寄せられる力がありました。八王子にチームを設立された経緯は、八王子に新しいアリーナが出来、他のプロスポーツチームがない事、八王子の学校はバスケットボールが盛んで、全国レベルの学校が多いなどで、この郷土愛の強い町に何とかバスケットのパワーを発奮させたいということでした。なんとチームは今年5月にB3から悲願のB2昇格を果たして、八王子の街を真っ赤なユニホームで染めました。バスケットボールは、冬シーズンのスポーツで9月から5月に試合をします。プロですからチーム運営費の為に多くのファン、サポーター各企業の応援が必至です。今年の「東京八王子ビートルズ」の開幕戦が9月28日にあります、応援をよろしく。また、久保田会長と並木さんがそれぞれに「日本YMCA史」(奈良常五郎著)の中からプリントを用意されてバスケットボールを始めて日本に紹介し、発展させたのはYMCAであるということを見せて下さいました。例会には、吉田明弘さん(東京西)、酢屋善元さん、ひつじぐもから宮内君、斉藤君、吉田君の出席で21名でした。



八王子ビートルズ 沢登敏也氏

## 西東京 YMCA 便り

センター長 中里 敦

巻頭にも書きましたが、西日本豪雨災害の募金が各 YMCA において始まっています。この募金から YMCA で行う募金は、「ポジティブネット募金」と名付けています。これは、ブランディングを全国で推進していく中で、募金活動も全国で一致しながら困難な状況を支援していくこと、ポジティブネットを実現する団体として中長期にわたって困難な状況にある地域の人に寄り添っていくことを社会に訴求していきたいとの願いが込められています。ポジティブネットとは、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワークを意味する YMCA が生み出した言葉です。お互いに支え合い、助け合う中から生み出されるエネルギーを地域の希望に変える働きを進めていきます。

ボランティアなど直接支援をする方法もありますが、募金によって長期的に支援をする方法もとても大切です。今回、東京 YMCA が行った西日本豪雨災害支援街頭募金では、5 日間6カ所で100万円を超える募金が集まりました。西東京センターでは、2日間に分けて3時間、参加者47人で呼びかけ、111,610円が集まりました。募金をする人も呼びかけをする人も西日本豪雨で災害にあった人たちに何かしたい、寄り添いたいという気持ちが込められていることを実感しました。未曾有の災害、震災などいつ自分たちの身に起きるか分からない時代に、他人事ではいられない気持ちが強くなっているとも感じました。

街頭募金では、目に見える形で誰が支援してくれたかは分かりませんが、寄り添う気持ちが集まった募金は、これからの長い復興の中で心の支えとなっていくと信じています。悲しみや苦しみの中にある人たちを覚え、私たちのできる支援を続けていきたいと思えます。皆様もよろしくお願ひいたします。

## 中大ひつじぐも便り

中大ひつじぐも 永吉 真穂

5月3日から5月5日にかけて広島フラワーフェスティバルに参加させて頂きました。ユース平和委員の一員として、全国から集まった折り鶴を献納し、平和について深く学ぶことを目的として訪れました。

このフェスティバルの参加のほか、原爆についての理解を深めるため、原爆資料館や原爆ドーム、祈念館、日本銀行広島支店、原爆供養塔なども訪れ、それぞれの場所で原爆の惨禍について学びました。原爆の恐ろしさや悲しさが伝わってくるものが数多くありました。「今も毎年遺体が発見される」という事実には、言葉がでなくなってしまうほど驚き、悲しい気持ちになりました。一瞬にして多くの尊い命を奪う核兵器の恐ろしさを間近に見て、二度とこのようなことが起こってはならないと心から思いました。

今回、フェスティバルで国籍や老若男女を問わず、様々な方々と平和を祈りながら折り鶴を折ったことで、平和に向けて1つアクションをおこすことができたのではないかと思います。協力して下さった多くの方々のおかげで、平和について深く考えさせられ、多くのことを学んだ忘れられない5日間を広島で過ごすことができました。このような機会を得られたこと、そして今回協力して下さった方々に、深く感謝します。

平和を祈り折り鶴を献納する活動が今後も続いていくことを心から願ひます。

また、先日の記録的な集中豪雨による土砂災害で被害に遭われた方々に、心から哀悼の意を表しますとともに、謹んでお見舞い申し上げます。一日でも早く平穏な生活に戻れるよう、ご復興をお祈り申し上げます。そして自分も、ボランティアや募金活動など、できることから一つずつ復興のお手伝いをしていきたいと思ひます。

## お話

後期高齢者医療保険料付加決定通知書が届き、その封筒に八王子市・警視庁の振り込み詐欺被害の警告が印刷されていました。振り込みばかりでなく、色々な形の詐欺事件が多い気がします。あまりにも公然と行われている詐欺もあって腹立たしい限りです。

取り上げるのもおかしいほど当然のことで、公文書送付の封筒に、注意書きされていること自体が文化国家として恥ずかしい話です。嘘も方便などと笑って言われることもあります。やはり禁じ手と心得るべきだと思います。

仲田 達男



## 報 告

### 直前会長及びメネット会長感謝会

日時:8月4日(土)午後5:30~8:00

感謝会は北野駅北口・ファインです。

いつも馴染みの店を久保田会長が申し込んでくれ楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

参加者・・・大久保重子・小口直前会長・久保田会長佐和子夫妻・辻久子・中里・中塚・並木・長谷川・花輪・福田・山本・茂木・望月・酢屋(休会中・酢屋さん!そろそろ復帰いただける時期ですね)の皆さんと多河の16名でした。

久保田会長挨拶

小口直前会長と辻直前メネット会長へ→クラブからの図書券を贈呈

小口会計 2018~19年度予算案の提示

※以下歓談の時

司会・・・福田さん(今年度B班の班長です)

※2018年度東京Y夏祭りお楽しみ抽選券購入・・・ご協力いただける方は久保田会長まで。

2018~2019年度 東日本区ロースター授受

2018~2019年度 あずさ部 部報第1号及び第2号

### <西東京センター 主な行事予定>

7月より開館時間が変更となっております。

平日(火~金) 12:00~20:00 土曜 12:00~18:00

※日・月・祝日は休館

※夏季臨時休館日

8月9日(木)~13日(月)

8月25日(土)~9月3日(月)

※夏季開館時間

12:00~18:00(9/3まで窓口時間が短縮します)

8月

◆25日(土)「東京YMCA夏まつり」@東陽町センター

11時30分~15時30分

西東京では「焼とうもろこし」販売します。

絹の道デイサービスセンター ボランティア活動

【報告】【予定】7月・8月はお休みです。

9月28日(金)14:00~15:00 ペーパーフラワー

\*BF2018年7月報告 プルタブ報告

切手: 国内 123g

海外 0g 累計 123g

プルタブ 0g 累計 70g

## 高尾わくわく便り8月号

所長 古市 健

先月の本稿を執筆していた際は、暑い日が続いているがこれはきっと梅雨の中休みであり、この後また梅雨が再開するだろうと書きましたが、あの日々は梅雨の中休みではなく、今年はそのまま6月29日に梅雨が開けてしまいました。平年より22日も早く、6月に気象庁が関東の梅雨明けを宣言した事は、はじめての事であったそうです。

7月に入り、各地で記録的な猛暑が続き、これも気象庁が「一つの災害と認識」とコメントするほどの酷な暑さが続いています。西日本豪雨の被害に遭われた方々に心を寄せながら、私どもも当館のご利用のお客様の体調にくれぐれも配慮して参らなければと気を引き締めております。

今年度の第一四半期は、大変ありがたいことに前年度より多くのお客様をお迎えして終わることが出来ました。結果的には4~6月の3ヶ月で10,155名のお客様にご宿泊いただき、前年度同期と比較して約5%の増員となりました。今年も新入生のオリエンテーション利用を中心に多くの学校関係にご利用いただき、宿泊者のおよそ7割が学校関係の方々のご宿泊となりました。圧倒的にリピーターが多いながらも、新しい学校のご利用もいただき、学校から高い期待をいただいている事が感じられます。その期待を裏切らぬよう、これからも質の高いサービスの提供に努めてまいります。



### 8月の誕生者

田中 寛さん 8月13日

眞野みつ子さん 8月17日

### ブリテン編集委員

山本英次・茂木稔・大久保重子・多河敏子

<http://ys-east.jimdo.com/bulletin/tok-yohachioji/>